

「平成29年度輸出に取り組む優良事業者表彰」 受賞者

- 我が国の農林水産物・食品の輸出に取り組む事業者の輸出意欲を喚起するため、輸出に取り組む事業者のうち、優れた事業者に対して表彰を行い、取組を広く紹介。
- 第2回目である平成29年度は、外部有識者等による審査委員会で審査した結果、農林水産大臣賞5事業者、食料産業局長賞10事業者受賞を決定。

農林水産大臣賞(5事業者)

ページ	事業者名称	所在地	取組概要
P.1	株式会社Wakka Japan	北海道 札幌市	香港、台湾、ハワイ、シンガポールに日本産米専門店を設立。玄米を輸出し、現地店舗にて精米して販売。日本のコメ輸出量(2016年)の約1割を同社が輸出。
P.3	丸山製茶株式会社	静岡県 掛川市	地元生産者と連携し、輸出先国の嗜好にあった日本茶・抹茶を生産、製品開発により輸出。2014年より日本茶・日本食レストランの運営等を開始し、ロンドンを拠点に現地流通業者を介さず輸出を拡大。
P.5	株式会社スギヨ	石川県 七尾市	1976年から米国を最初に、中国、香港、台湾等に対し、「かに風味かまぼこ」を輸出。2004年から輸出先国でのニーズに応じた改良により、高付加価値製品を供給し他社製品と差別化。
P.7	全国農業協同組合連合会 鳥取県本部	鳥取県 鳥取市	1933年から二十世紀梨の輸出を開始し。近年は二十世紀梨の輸出ルート活用により、台湾、米国等向けに、スイカ、肉、野菜等の輸出を拡大。
P.9	サンキョーミート株式会社	鹿児島県 志布志市	2002年に対米輸出食肉取扱施設認定を取得し、2006年から対米牛肉輸出を開始。以降、11カ国・地域(カナダ、中国等)の施設認定を取得し、現在42カ国への牛肉輸出体制を整え、輸出を拡大。

食料産業局長賞(10事業者)

ページ	事業者名称	所在地	取組概要
P.11	西山製麺株式会社	北海道 札幌市	1987年より札幌ラーメンの麺、タレ等をドイツ、米国等26カ国・地域へ輸出。麺は全て自社工場で生産し、商社を通さず石狩港から専用の冷凍コンテナにより現地へ輸出。
P.13	青森県農村工業農業協同組合連合会	青森県 弘前市	独自の密閉搾り製法により酸化防止剤を使用しないりんごジュースを香港、台湾等へ輸出。生食用として市場に出回らないりんごを活用する等、生産者の所得向上にも寄与。
P.15	株式会社南部美人	岩手県 二戸市	1997年から日本酒を米国、香港等に輸出開始。2013年にKOSHER(コーシャ)の認定を受け、現在では30カ国以上へ輸出。輸出に取り組もうとする他の酒蔵と共に、欧米、アジア等へ普及啓蒙を展開。
P.17	株式会社新丸正	静岡県 焼津市	水揚げから加工の全てが「MADE IN YAIZU」のかつお節を米国、香港等へ輸出。2017年にかつお節加工場として全国で初めて、対EU・HACCP認定を取得し、EU向けにかつお節を輸出。
P.19	株式会社北雪酒造	新潟県 佐渡市	世界に店舗展開するレストランNOBUに、国内で唯一の日本酒提供酒蔵として、これを主軸に米国、EU等世界各国に輸出。主原料は、地元農家が契約栽培する酒米を使用。
P.21	丸美産業株式会社	愛知県 飛島村	丸太を始め、製材品の輸出を手掛け、国内の規格にはなかったサイズに造材するとともに、間伐材等の海外需要を掘り起こして未利用材が商品になる可能性を示し、輸出を拡大。2017年FSC認証、PEFC認証を取得。
P.23	株式会社鈴木栄光堂	岐阜県 大垣市	2014年から自社製品だけではなく、M&Aや他社国内菓子メーカーと協業で顧客の要望する菓子製品を企画・製造した商品を輸出。香港に現地取引先との協業でアンテナショップを開店。
P.25	京都青果合同株式会社	京都府 京都市	2014年に卸売市場として初めて、香港の青果物国際展示会に出展して以来、国産果実・京野菜の販促・PRを展開し、輸出を拡大。飲食店向けに京野菜メニュー作成・商品化等による多角的にPRして、認知度向上を図る。
P.27	白鶴酒造株式会社	兵庫県 神戸市	輸出主要国の嗜好に即した海外専用商品を開発し、50カ国へ輸出。現地総代理店に資本出資した現地法人を活用し、現地企業への積極的な日本酒の啓発活動を展開。
P.29	三島食品株式会社	広島県 広島市	1960年からふりかけ(ゆかり等)、調味料等を米国、台湾等へ輸出。マーケティング活動により、現地ニーズにマッチした商品を開発。対米HACCP、ISO14001、FSSC22000認証を取得。